

荷役災害 多発!!

本年既に
死亡災害
2件発生!

いずれも
荷役作業中
の災害です



奈良県内の道路貨物運送業の労働災害発生状況
(令和8年6月末現在)

死亡災害

2人

発生
(いずれも荷役作業中)

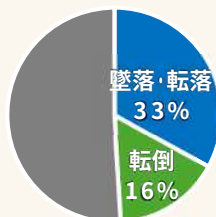
休業4日以上之死傷災害

49人

(前年同期比14%増)

事故の型別 (令和8年6月末現在)

本年発生した労働災害のうち



「墜落・転落」が最も多く33%、
次いで「転倒」が16%を占めています。

荷役作業時の安全対策を
再点検しましょう!

本年6月までに、奈良県内の道路貨物運送業において、
荷役作業中における死亡労働災害及び
休業4日以上之労働災害がともに多発しています。

人は、幸福な生活を実現するために働いているのであり、
働くことで生命が脅かされることは
決してあってはなりません。



荷役作業では、慣れや作業手順の省略から災害が発生します。
あなたと大切な仲間の命を守るため、今すぐ再点検を!

厚生労働省

奈良労働局

荷役作業 5つの重点対策

① リスクアセスメントの実施と措置の徹底

- 荷役作業の危険性又は有害性を把握しましょう。
- リスクアセスメントの結果に基づき、災害防止措置を講じましょう。



危険の見える化が
第一歩です！

② 作業手順の整備と作業指揮の徹底

- 安全な作業手順を定め、周知・遵守を徹底しましょう。

特に、1個又は1単位 荷の入った1つのロールボックスパレット等の荷でその重量が100kg以上の積卸し作業では、労働安全衛生規則第151条の70に基づき、作業を指揮する者を定め、以下の事項を確実に実施しましょう。

- ① 作業手順及び作業方法の決定
- ② 作業の直接指揮
- ③ 器具・工具の点検
- ④ 関係労働者以外の立入禁止

作業指揮者の指示のもと、
安全な手順で作業を！

③ 墜落・転落災害防止対策の徹底

- 荷台、荷の上・高所での作業では、昇降設備を使用しましょう。
- 三点支持の励行と、保護帽の着用を徹底しましょう。
- 墜落制止用器具を適切に使用しましょう。
- 荷締め・シート掛け・シート外し等は、できる限り地上で実施しましょう。



「昇らない・乗らない・無理しない」が基本です！

④ 荷の落下・荷崩れ災害防止対策の徹底

- ロープ解き・シート外し・あおり開放等の作業では、荷台上の荷の落下の危険がないことを十分確認してから作業を開始しましょう。
- 運搬中の荷崩れ防止措置を確実にに行いましょう。
- 作業開始前に荷の状態を確認し、安全な作業方法で実施しましょう。



荷崩れ・荷の落下は
重大災害につながります！

⑤ 安全衛生教育の実施と保護具着用の徹底

- 荷役作業に関する安全衛生教育を定期的に実施しましょう。
- 災害事例を活用した危険予知活動（KY活動）を推進しましょう。
- 作業内容に応じて、保護帽・安全靴等の必要な保護具を着用させ、使用を徹底しましょう。



教育と意識づけで
災害ゼロを目指しましょう！



「いつもどおり」の作業こそ、危険が潜んでいます。
作業前に必ず危険を確認し、安全作業を徹底しましょう。



荷役作業の安全対策ガイドライン

荷役作業での労働災害を防止するために取り組むべき事項を具体的に示したものです。

路上貨物運送手帳等の確保へ

荷役作業での労働災害を防止しましょう！
「路上貨物運送手帳」における荷役作業の安全対策ガイドラインの概要

労働災害は毎年のように発生しており、そのうち、路上貨物運送手帳に関する労働災害は、全体の約1割に達しています。しかし、荷役作業での労働災害の3分の2は荷上死で発生し、そのうちの8割は貨物自動車運転中の発生しています。

そこで厚生労働省では、貨物自動車の運転者及び荷役作業員に対する労働災害の防止と関係する労働安全衛生法に基づき、荷役作業の安全対策ガイドラインを策定しました。

関係労働者の関係と荷主等が連携・協力して、荷役災害の防止に取り組んでいただくことが重要です。



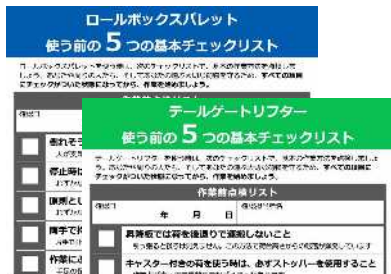
荷役5大災害防止対策チェックリスト

荷役作業における死亡災害の約8割を占める荷役5大災害を防止するためのチェックリストです。



ロールボックスパレット・テールゲートリフター 使う前の5つの基本チェックリスト

ロールボックスパレットとテールゲートリフターの作業前点検リストです。



詳しい対策は
こちらの資料を
ご活用ください

スマートフォン等
で二次元コードを
読み取ってご覧
ください。

